

養殖ブリ、冷エビ、冷ズワイ値下がり

養殖タイ、塩カズノコ、ねり前年並み

うおいち、大水 年末・正月用品価格予想

【大阪】うおいち、大水が2日発表した年末・正月用品の入荷量、価格予想によると、養殖ブリ、冷凍エビ、冷凍ズワイガニ、塩イクラが前年比で値下がりしそうだ。ブリ、ハマチ、タイの主要養殖魚、カキ、棒ダラ、塩カズノコ、ねり製品、マグロの脂物はほぼ前年並み。マグロの赤身、塩ベニサケは値上がりする見通しだ。

大水、うおいちが年末商材見通し

塩カズノコ、全般に前年並み 高値品が鈍く並品・安値動く

【大阪】大水とうおいち、この中で「養殖物はマダ、ブリが増加し、前年よりも安値。特にブリは国内産の入荷が前年比で、価格は前年より3割低迷で価格に伸びがみえず、厳しい環境。海況は夏場に熊本から鹿児島で赤潮が発生し、養殖業者が被害を受けた。また、大量の降雨で兵庫のカキが被害を受け、ベトナムなどエビ養殖でも被害があった。マグロは漁獲規制の拡大による地中海物の減産、燃油価格の高騰などでコストアップとなってきた(大水)としている。

この中で「養殖物はマダ、ブリが増加し、前年よりも安値。特にブリは国内産の入荷が前年比で、価格は前年より3割低迷で価格に伸びがみえず、厳しい環境。海況は夏場に熊本から鹿児島で赤潮が発生し、養殖業者が被害を受けた。また、大量の降雨で兵庫のカキが被害を受け、ベトナムなどエビ養殖でも被害があった。マグロは漁獲規制の拡大による地中海物の減産、燃油価格の高騰などでコストアップとなってきた(大水)としている。

この中で「養殖物はマダ、ブリが増加し、前年よりも安値。特にブリは国内産の入荷が前年比で、価格は前年より3割低迷で価格に伸びがみえず、厳しい環境。海況は夏場に熊本から鹿児島で赤潮が発生し、養殖業者が被害を受けた。また、大量の降雨で兵庫のカキが被害を受け、ベトナムなどエビ養殖でも被害があった。マグロは漁獲規制の拡大による地中海物の減産、燃油価格の高騰などでコストアップとなってきた(大水)としている。

この中で「養殖物はマダ、ブリが増加し、前年よりも安値。特にブリは国内産の入荷が前年比で、価格は前年より3割低迷で価格に伸びがみえず、厳しい環境。海況は夏場に熊本から鹿児島で赤潮が発生し、養殖業者が被害を受けた。また、大量の降雨で兵庫のカキが被害を受け、ベトナムなどエビ養殖でも被害があった。マグロは漁獲規制の拡大による地中海物の減産、燃油価格の高騰などでコストアップとなってきた(大水)としている。

養殖ブリは国内物の増も市況が低迷し、単価が産で価格が前年同期に比 伸び悩んでいる。

塩イクラは、卸値が下がり始めたが、「末端小イカ、バナメイが前年売価格は下げていない」と並みか前年同期比1割安(卸担当者)。養殖魚なを予想する。冷ズワイは、ど鮮魚は、「品物が良く前年の高値による越年在 ても高ければ売れない」車の影響と世界的な販売 (同)と、低価格志向を不振から相場が下落。冷 指摘する。タラバは、米国、日本と

格は前年並み。B.Tは減少、バナメイも減少し、タイ国、インドネシア産31/40を中心に安め。タラバガニはロシアが禁漁で、アラスカ産の大型主体に入荷。価格は1割安。ズワイガニはロシア産中心の入荷でやや減少。サケはアラスカ産が1割増加、ロシア産ベニサケが定置物入荷も減少し、価格はやや高め。チリギンは入荷量・価格とも前年並み。タコは原料価格が下がって荷動き良好。モロコシ、サバは入荷・価格とも前年並み。サバは入荷増進、ノルウェー産がもちあ、国産がキロ50円アップ。インドマグロ、本マグロ、メバチはやや減少。キハダは前年並みの入荷。価格は赤身商材の安値が強含み、

脂物が高値を握り置き、安値がやや強含みで推移する見通し(大水)。

塩干・加工品の概況は「塩干、田作り、ケンサキスルメイカの入荷が少なめだが、おおむね潤沢な出回りの見込み。高値が続いたイクラ、タラコ製品が消費の落ち込みから大きく値を下げていく。一方、入荷が少なめの塩サケ、田作りは前年よりやや高め。そのほかについてはほぼ昨年並みからやや安めと見通した(うおいち)。

このほかの商材では「棒ダラは島物、稚内産ともに減産だが、入荷量も減らされ、前年並み。田作り、塩タラコ、ゆでダコなどは入荷・市況とも前年並み。チクワ・カマボコは米国、南方のスリ身原料価格が例年並みに落ち着いて、年末用の製品価格は前年より若干安め。入荷量は前年並みを見込んで(大水)。

このほかの商材では「棒ダラは島物、稚内産ともに減産だが、入荷量も減らされ、前年並み。田作り、塩タラコ、ゆでダコなどは入荷・市況とも前年並み。チクワ・カマボコは米国、南方のスリ身原料価格が例年並みに落ち着いて、年末用の製品価格は前年より若干安め。入荷量は前年並みを見込んで(大水)。

このほかの商材では「棒ダラは島物、稚内産ともに減産だが、入荷量も減らされ、前年並み。田作り、塩タラコ、ゆでダコなどは入荷・市況とも前年並み。チクワ・カマボコは米国、南方のスリ身原料価格が例年並みに落ち着いて、年末用の製品価格は前年より若干安め。入荷量は前年並みを見込んで(大水)。

年末・正月用品入荷量および価格予想

大水			うおいち		
品目	入荷量	相場	品目	入荷量	相場
マグロ類	↘	↗	マグロ類(赤身)	↘	↗
養殖ブリ	→	→	マグロ類(脂物)	↘	↘
養殖ハマチ	→	→	養殖ブリ	↘	↘
活タイ	→	→	養殖ハマチ	→	→
養殖タイ	→	→	養殖マダイ	↘	↘
冷凍エビ	↘	↘	養殖ブリ	→	→
冷凍ズワイガニ	↘	↘	八マグリ	→	→
冷凍タラバガニ	↘	↘	カキ	↗	↗
ハマグリ	↘	↗	ナマコ	↘	↘
カキ	↗	↗	冷凍エビ	→	→
養殖ブリ	↘	↘	冷凍ズワイガニ	↗	↗
塩カズノコ	→	→	冷凍タラバガニ	↗	↗
田作り	→	→	塩カズノコ	↘	↘
塩サバ	→	→	田作り	↘	↘
棒ダラ	→	→	塩サバ(輸入物)	↘	↘
塩ベニサケ	↘	↗	塩サバ(国内産)	↘	↘
塩タラコ	→	→	棒ダラ	↘	↘
塩イクラ	↗	↘	塩ベニサケ	↘	↘
ねり製品	→	→	塩タラコ(辛子明太子)	→	→
			塩イクラ	↗	↘
			ねり製品	→	→

昨年と比べて(入荷増↗/入荷減↘/変わらず→)(値上がり↗/値下がり↘/変わらず→)

みなと新聞 12月4日

読売新聞 10月31日

「あまから手帖」が25周年イベント

創刊25周年を記念し、料理雑誌「あまから手帖」は31日、大阪市福島区の中央卸売市場で新鮮な魚介類を讀者らに味わってもらおうイベントを開いた。

この日、水産物卸協同組合が仕入れたキハダマグロ(55匹)の解体作業(写真)が披露された後、約250人の参加者は、和洋中の有名店料理人による「サケとイクラの Pasta」など、趣向を凝らした料理を味わった。

大阪府阪南市箱作、社員富士幸世さん(31)は「魚介類を使った料理の種類が豊富で驚いた。どれも新鮮で、すごくおいしい」と満足した様子だった。

12月4日 経済新聞

日刊水産

行政刷新会議
事業仕分け
最終日

3事業で予算要求「縮減」

水産物流通・加工は112 漁村振興関連は13に

生産コスト削減型事業 3分の1程度1人、2割を名指しし、支援事業には、漁業経営セーフティ減2人、大幅な見直し1つについての経費削減の必要インターネット構築事業と養人1人で、要求通りも一人性を指摘するなど、漁業殖用配合飼料価格安定事業という結果。意見が真つ関係団体にも踏み込んだ業が対象。水産庁からは二つに割れたが、取りま議論も交わされた。

昨年の原油高騰により漁業者が出漁できなかったことに加え、最適な時期に補償を実施できなかったことが説明され、国と漁業者が1対1の割合で基金を積み立てること

で、燃油高騰時や配合飼料高騰時に機動的に対応させていく必要性を訴えた。

これに対し仕分け人からは、苦境を抱える漁業者への補償には理解を示しつつも、システムおよび制度設計の不備を指摘する声が続出。「全国規模でのシステムが必要なのか」ともっと簡潔にできる仕組みを「手続きばかり面倒になる可能性もある」といった批評が続いた。一部では戸別所得補償制度を確立することが先決だという見解も示された。

議論の流れは事業の廃止や予算計上見送りなどの可能性もあり得る内容で、実際の評決でも廃止と予算計上見送りが3人と予算計上見送りが3人ずつの計6人が来年度以降の必要性に否定的だった。このほかの5人は予算要求縮減（半額1人、

3分の1程度1人、2割を名指しし、支援事業については、漁業経営セーフティ減2人、大幅な見直し1つについての経費削減の必要インターネット構築事業と養人1人で、要求通りも一人性を指摘するなど、漁業殖用配合飼料価格安定事業という結果。意見が真つ関係団体にも踏み込んだ業が対象。水産庁からは二つに割れたが、取りま議論も交わされた。

昨年の原油高騰により漁業者が出漁できなかったことに加え、最適な時期に補償を実施できなかったことが説明され、国と漁業者が1対1の割合で基金を積み立てること

で、燃油高騰時や配合飼料高騰時に機動的に対応させていく必要性を訴えた。

これに対し仕分け人からは、苦境を抱える漁業者への補償には理解を示しつつも、システムおよび制度設計の不備を指摘する声が続出。「全国規模でのシステムが必要なのか」ともっと簡潔にできる仕組みを「手続きばかり面倒になる可能性もある」といった批評が続いた。一部では戸別所得補償制度を確立することが先決だという見解も示された。

議論の流れは事業の廃止や予算計上見送りなどの可能性もあり得る内容で、実際の評決でも廃止と予算計上見送りが3人と予算計上見送りが3人ずつの計6人が来年度以降の必要性に否定的だった。このほかの5人は予算要求縮減（半額1人、

3分の1程度1人、2割を名指しし、支援事業については、漁業経営セーフティ減2人、大幅な見直し1つについての経費削減の必要インターネット構築事業と養人1人で、要求通りも一人性を指摘するなど、漁業殖用配合飼料価格安定事業という結果。意見が真つ関係団体にも踏み込んだ業が対象。水産庁からは二つに割れたが、取りま議論も交わされた。

昨年の原油高騰により漁業者が出漁できなかったことに加え、最適な時期に補償を実施できなかったことが説明され、国と漁業者が1対1の割合で基金を積み立てること

行政刷新会議の事業仕分け最終日となった11月27日、水産関係予算では3項目が対象となり「漁業者向け生産コスト削減（てん）型事業」では予算要求縮減、「水産物の流通・加工」では2分の1の縮減、「漁村振興関連」では3分の1の縮減と取りまとめられた。

事業仕分け意義強調 「目的・手段を判断」

民主党・枝野議員

事業仕分け全日程を終え、枝野幸男衆院議員は記者団に対し、仕分け作業について、「目的そのものだけでなく、税金の使い方が適切かどうかを手段を含めて個別に判断すること」などと意義を述べた。

改めて語った。

仕分けにより多くの事業では廃止の評決が出されたが、「廃止とされた事業でも、必ずしも事業の目的を否定しているものではない」と明言したうえで、「大部分が目的の重要性を認めたもので、手段としての合理性が欠けると判断した」と述べた。

また、事業仕分けの感想として、「思った以上にこの国は危機にある」とし、「多くの人が関心をもち、税金の使い方への目が厳しくなっている。プラスの思いよりも、こんなにひどかったかという重さの方が正直大きい」と、これまでの政治行政について率直に述べた。

一方で、仕分けのあった9日間の傍聴者数は2万人弱、インターネット配信は270万回という事務局の報告を受け、「これだけ多くの人が税金の使い方に関心をもち、この国の危機を乗り切るエネルギーのもとになる」と話し、危機の深さと、それに立ち向かう光の両面を実感したと振り返った。

大阪木津 地方卸売市場

「木津の朝市」が1周年

メーリング会員 今月は毎週土曜開催

【大阪】民設民営の大（阪市浪速区）で毎月最終大阪地方卸売市場（天）土曜日に行っている「木津の朝市」（主催・木津バンクラテッシュ産天然工ビの船凍品を500円で袋詰め放題に。開始早々にほぼ完売となった。てんぶら専門店が使う地元泉州産活シラサエビも市価の3分の1から4分の1という1尾100円で提供した。



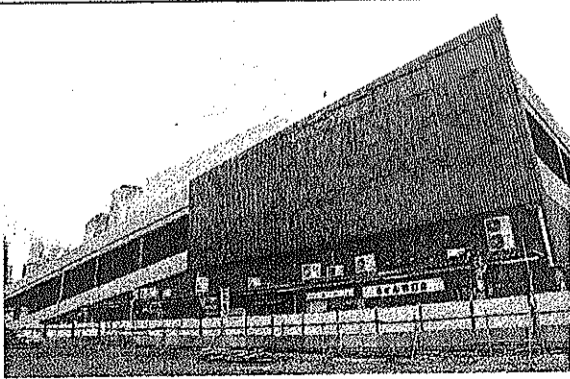
好評だったクロマグロの解体



オリジナルのシャツを作製

津の朝市」（主催・木津バンクラテッシュ産天然工ビの船凍品を500円で袋詰め放題に。開始早々にほぼ完売となった。てんぶら専門店が使う地元泉州産活シラサエビも市価の3分の1から4分の1という1尾100円で提供した。

同社関西支社営業部の樋口卓助木津販売所チーフは、水産仲卸として店舗を構えるシヨクリューは、



来年の全面完成に向け再開発が進む大阪木津地方卸売市場

ムリターは「景気は厳しいが、今日はサービスも多く喜んで買って帰ってくればと説明する。木津の朝市の目玉は、各仲卸や関連業者がそれぞれに企画する独自のサービス。事前に配布するチラシやホームページで店舗の特徴や朝市でのサービスを紹介し、当日の場内アナウンスでも各種解体シヨリや量り売り、実演販売などをリアルタイムで企画している。

26、30日は大感謝セール
12月は毎週土曜日に朝市を開催。同月26、30日は連日の年末大感謝セールを企画している。

日本経済新聞 11月3日

マーケット潮流・底流

卸売市場の再編加速

規制・機能の見直し機運も

生鮮食品を扱う卸売市場の再編が加速している。中央卸売市場の看板を下ろし、地方市場に転換する動きが各地で目立ってきた。背景には農協、漁協と大型小売店との直接取引の拡大などで、卸売市場の基盤が揺らいだ現状への危機感がある。活性化を狙い市場機能を見直す機運もある。

10月1日、北海道の室蘭市中央卸売市場は、市の公設地方卸売市場に衣替えした。地方自治体が開設する中央卸売市場は最盛期に92を数えたが、これで47自治体、76市場に減った。さらに山形市中央卸売市場が2010年4月に、秋田市、甲府市も11年度に地方市場へ移行する。

なぜ地方市場へ看板を交えるのか。関係者は「運営経費の削減と規制緩和による市場の活性化」と口をそろえる。中央卸売市場は日々の入荷量や取引価格の公表義務を負う。産地から集荷し卸売する卸会社、自治体とも事務経費は重荷だ。

中央卸売市場の再編は農林水産省が05年に初めて打ち出した。判定基準を設け、尼崎市など11市場に地方転換などを促した。

当初は中央から地方への「降格」は集荷量減少を招

いた。出荷者が販売後、短期間に代金を回収できるなどメリットも多い。全農青果センター(埼玉県戸田市)の岩城晴哉社長は「小売店との直接取引や直売所に注力する農協も卸売市場への出荷なしでは経営が成り立たない」と指摘する。

農水省は第9次卸売市場整備計画(11年度からおおむね5年間の)の検討に入ったが、どのような市場の姿を描くのか。市場関係者は注目している。

卸売市場には、規制による高コスト体質と割高な手数料という欠点があるとは

いえ、出荷者が販売後、短期間に代金を回収できるなどメリットも多い。全農青果センター(埼玉県戸田市)の岩城晴哉社長は「小売店との直接取引や直売所に注力する農協も卸売市場への出荷なしでは経営が成り立たない」と指摘する。

農水省は第9次卸売市場整備計画(11年度からおおむね5年間の)の検討に入ったが、どのような市場の姿を描くのか。市場関係者は注目している。

卸売市場には、規制による高コスト体質と割高な手数料という欠点があるとは

「週3回以上利用」急増

通販協会が1080人対象に

ネット通販利用者調査

日本通信販売協会は「この38.7%となって」

「インターネット通販利用」の調査は、インターネットの結果を発表した。それによると、20代の女性利用者が急増しており、月平均購入額は1万円未満が68.5%と多く、品目別では、1位が「本」(男女半数ずつ)を対

利用頻度は、月に1回程度が33.8%(前年比0.8%増)、月に2-3回が27.9%(同0.5%減)で、月1-3回程度の利用者が6割を占める。一方で、週に3回以上利用する女性ユーザーが8.9%(同5.2%増)と高い増加傾向を示し、女性のヘビユーザーが増えている傾向がうかがえる結果となった。

購入商品としては「本」の50.7%で、次いで

2009年ヒット商品番付

東		西	
商品名	寸評	商品名	寸評
エコカー	トヨタ自動車のハイブリッド車プリウスが6カ月連続新車販売1位、10月までに15万台売れる。エコカー減税で低燃費車も好調	激安ジーンズ	ファーストリテイリング系のジーユーが発売した990円商品が市場を席巻し、イオンや西友が追随。衣料価格の急落を象徴する商品に
フリー(キンピール)	アルコール分のないビール風味飲料、11月末までに340万ケースを販売。他社も9月末までに参入	LED	照明として白熱電球や蛍光灯よりも電力消費が低く、耐久性に優れる。液晶テレビなどにも採用
規格外野菜	農家に脚光。形がふぞろいで割安な野菜の売れ行きが急伸。直売所には行列ができて、小型耕運機もヒット	餃子の王将	外食不況の中、好調な集客で独り勝ち状態。王将フードサービスの4-9月の既存店客数は19%増
下取り	百貨店、スーパーから衣料専門店、家電量販店など多業態に広がる。そこら・西武では常設化	ツイッター	最大140字でつぶやくミニブログ。著名人や企業の利用も拡大し、利用者は月間250万人を超過
アタックNo.1(花王)	洗濯時間を短くし、水道・電気代を減らせる。漂白剤・柔軟剤の両方を満たし、初回計画を20%上回る勢い	ドラゴンクエスト9(スクウェア・エニックス)	出荷本数は約400万本超でシリーズ最多。通信機能とオンラインプレイが話題
ファストファッション	昨年のH&Mに続き、4月上陸の米フォーエバー21の1号店が半年で300万人を集めるなど大盛況	フィッツ(ロッテ)	軟らかい食感のガム。3月未だに10月末までに500万箱を販売。生産が追いつかず一時は販売休止に
韓国旅行	ウオン安に節約志向も加わりパック旅行は10-12月も3-7割増。旅行会社はホテル確保に躍起	仏像	端正な顔立ちの阿修羅像の展示会に計190万人が押し寄せた。全国の古寺近辺には女性の仏像ファンが出没
新型インフル対策グッズ	セブツンとアイではマスクが7倍の売れ行き。ノンアイなどのクリーン家電も支持を得る	ウーノン(資生堂)	霧状噴射で、固めずにまとめる男性用整髪料。「脱サングラス」のコンセプトと新たな広告が話題に
お弁当	スーパーでは278-298円のお弁当が売れ行き好調。弁当を作る男性も増え、各種弁当箱が人気	THIS IS(マイケル・ジャクソン)	6月の急死で話題沸騰。記念録映画は44億円の興収。CD、DVDも200万枚超
戦国BASARA(カプコン)	累計150万本売った歴代女性ゲームの立役者。伊達政宗や豊臣人物ゆかりのツアーや関連商品が多数	ランニング&サイクリング	皇居周辺に相次いで拠点が出現しウェアも売れた。ツール・ド・フランスで日本人選手が初完走
PEN EPI(オリンパス)	一眼レフより一回り小型ながら高機能で、レンズ交換性にうけた	ザ・ビートルズ(ザ・ビートルズ)	全14作品を高音質で再現。高額のボックスが一時品切れし、CDの総出荷は約250万枚に達した
パイフレード(タカラトミー)	現代版ペーゴマ。大会開催などを通じて子供の遊び場を復活させ、1100万個売れる大ヒット	ダウニー(P&G)	香りの強さが特徴の柔軟剤。一部流通が安売りに人気に火がつき、昨年比10倍の売れ行き
山崎貴子	小説「不毛地帯」が「沈まぬ太陽」が相次いでドラマ化。今年だけで発行部数はそれぞれ100万部超	1084(村上春樹)	村上春樹の新作長編小説。発行部数は累計220万部以上で、韓国や台湾などでも発売、話題に
ポメラ(キングジム)	起動までわずか2秒の電子メモ帳。単4電池2本で20時間動く。累計販売数は当初目標の3倍の9万台	けいおん!	女子高生バンドを描く深夜アニメ。200種類の関連商品が「聖地」になった
シニア・ビューティー	大手メーカーがこぞして高市をターゲットに。保湿力が高く、ほほを唯一気をつけて	蒸気レスIH炊飯器(三菱電機)	蒸気を出さず、コメのうまみを見逃さない。販売数4月の発売以来首位に立つ
粉もん	日清フーズの「お好み焼粉」は4-9月の販売量が前年同期比7%増と好調。節約志向が追い風	ハイボール	サントリー酒類のウイスキー「角瓶」の出荷量が急増。取扱店は前年比4倍の全国6万店強に
sweet(宝島社)	ブランドとのコラボ付録で圧倒的支持を得た女性誌。今年前半の月間平均販売部数は38万部で昨年比44%増	LABI(日本橋本店池袋(ヤマダ電機))	売り場面積2万3000平方メートル。家電量販店最大級。開業前に1万5000人が並び、新生・池袋の象徴
いろはす(コカ・コーラ)	5月の発売以降の累計販売量が2億本を突破。国内最軽量の容器を採用、エコイメージを演出	ノート(コクヨ等)	東大合格生と開発したコクヨ製品は生とも取り込み約2000万冊売れた。著名人のノート関連本も人気

豪華御免

殊勲賞 イチロー&松井秀喜
技能賞 おくりびと
位置ゲー やさしいお酢(ミツカン)

話題賞 オバマ演説集
ガンダム 開国博Y1500

この番付は日経MJが2009年のヒット商品から選り、作成した。消費動向や世相を踏まえたうえで、売れ行き、開発の着眼点、価格、産業構造や生活者心理に与えた影響などを総合的に判断した。

(第39回)行司 日経MJ